

## 第10期第3回環境審議会（3月27日開催）で寄せられた主な意見

No.	分類	主な意見の概要
1	CO 排出削減効果の見える化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO 排出削減の目標達成のために、一人が1日にどの程度取り組めばよいのか示してはどうか。また、その効果を“見える化”してはどうか。</li> <li>・区民自身が1年間に排出するCO の量を計算できるようフォーマットを提供してはどうか。</li> <li>・区報の定位置に、カウントダウンボードのような形で目標達成に必要なCO 削減量を掲載してはどうか。</li> </ul> <p><b>別紙1</b> 、<b>参考資料</b></p>
2	区民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化がもたらす悪影響を、環境基本計画等に具体的に記載して発信してはどうか。</li> <li>・東京都の省エネハンドブックなど、既に発行されている資料の啓発方法を工夫してほしい。</li> <li>・脱炭素に向けた区長の姿勢を区報などで示してはどうか。</li> <li>・CO 排出量削減のための具体的な取組を、区民、学校、環境団体などに分けて示してはどうか。</li> <li>・無関心層へのアプローチとして、省エネの取組に対してインセンティブをつける仕組みが必要ではないか。</li> </ul> <p><b>別紙2</b> 、</p>
3	区民との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境団体同士がつながることができるようサポートをしてほしい。</li> <li>・区単独で区民へ普及啓発をするのではなく、環境団体と協働した事業を実施してはどうか。</li> <li>・区は、教育の現場と（授業などができる）環境団体をマッチングするハブとなってほしい。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>区民協働交流センター</b> <b>ねりまエコ・アドバイザー</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
4	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ住宅が増加するような取組をしてほしい。</li> <li>・教育の現場で、クラスごと、学校ごとに省エネに取り組めるプログラムを考えてはどうか。</li> </ul>